## 経済統計 II:後期定期試験

## 村澤 康友

## 2021年1月25日

**注意:**3 問とも解答すること.結果より思考過程を重視するので,途中計算等も必ず書くこと(部分点は大いに与えるが,結果のみの解答は0 点とする).

- 1. (20点) 以下の用語の定義を式または言葉で書きなさい(各20字程度).
  - (a)  $\chi^2$  統計量 (b) 正規方程式 (c) F 値 (d) 自由度修正済み決定係数
- 2. (30点) ある年のある地域の住宅価格(1000ドル)と床面積(平方フィート)の関係を、両変数とも対数変換して単回帰分析し、次の結果を得た.

$$\widehat{\mathrm{Lprice}} = -0.508143 + 0.829770\,\mathrm{Lsqft}$$
  $(0.70962) + (0.094381)$   $T=14$   $\bar{R}^2=0.8544$   $F(1,12)=77.294$   $\hat{\sigma}=0.10316$  (丸括弧内は標準誤差)

回帰係数を $\beta$ とし、次の片側検定を考える.

$$H_0: \beta = 0 \text{ vs } H_1: \beta > 0$$

- (a)  $\beta$  の t 値は幾らか?
- (b) 古典的正規線形回帰モデルを仮定する.  $\beta$  の t 値は  $H_0$  の下でどのような分布に従うか?
- (c) 有意水準 1% の検定の棄却域を定め、検定結果を述べなさい.
- 3. (50 点) Go To トラベル事業の利用 (2020 年 8 月末まで) と発熱症状 (同年 9 月末まで) の関係を検証したい. そこで無作為に選んだ 25,482 人を調査し,次表の結果を得た (小数第 3 位を四捨五入).

Go To ∕発熱	症状あり	症状なし	計
利用あり	0.01	0.12	0.13
利用なし	0.03	0.84	0.87
計	0.04	0.96	1.00

Go To 利用ダミー変数を X,発熱ダミー変数を Y とし,同時確率質量関数を  $p_{X,Y}(.,.)$ ,周辺確率質量関数を  $p_{X}(.),p_{Y}(.)$  とする.

- (a) 検定問題を定式化しなさい(言葉でなく数式で).
- (b)  $H_0$  の下で期待される各欄の相対度数を表で示しなさい(小数第 4 位まで).
- (c) 独立性の  $\chi^2$  検定統計量は  $H_0$  の下でどのような分布に近似的に従うか? (証明不要)
- (d) 有意水準5%の検定の棄却域を定めなさい.
- (e)  $\chi^2$  統計量の値は約 9.38 であった.有意水準 5 %の検定を実行しなさい.
- ※数値例はフィクションです.

## 解答例

- 1. 統計学の基本用語
  - (a)  $H_0$  の下で  $\chi^2$  分布にしたがう検定統計量.
    - $\bullet$ 「 $H_0$  の下で」がなければ 1 点.
  - (b) OLS 問題の 1 階の条件を整理した式.
  - (c)  $H_0: \beta = 0$  の両側検定の F 統計量の値.
    - 「 $H_0: \beta = 0$ 」がなければ 0 点.

(d)

$$\bar{R}^2 := 1 - \frac{\text{RSS}/(n-k)}{\text{TSS}/(n-1)}$$

- 2. 单回帰分析
  - (a)

$$t = \frac{0.829770}{0.094381} \approx 8.79$$

- (b)  $H_0$  の下で  $t \sim t(n-k)$ . n = 14, k = 2 より  $t \sim t(12)$ .
- (c) t 分布表より棄却域は  $[2.681,\infty)$ .  $t\approx 8.79$  は棄却域に入るので  $H_0$  を棄却して  $H_1$  を採択.
  - 前問の答と整合的なら OK.
- 3. 独立性の  $\chi^2$  検定
  - (a)

$$H_0: p_{X,Y}(.,.) = p_X(.)p_Y(.)$$
 vs.  $H_1: p_{X,Y}(.,.) \neq p_X(.)p_Y(.)$ .

(b) 次表の通り.

	Go To ∕発熱	症状あり	症状なし	計
	利用あり	0.0052	0.1248	0.13
	利用なし	0.0348	0.8352	0.87
•	計	0.04	0.96	1.00

- (c)  $\chi^2(1)$ .
  - 自由度を数字で明記しなければ 0点.
- (d)  $[3.84146, \infty)$ .
- (e)  $\chi^2 \approx 9.38$  は棄却域に入るので  $H_0$  を棄却して  $H_1$  を採択. すなわち Go To トラベルの利用と発熱症状は独立でない.
  - 理由を説明しなければ 0点.